



THE ROTARY CLUB OF NAGANO WEST

長野西ロータリークラブ

例会 毎週金曜日 12:30~13:30 ホテル国際 2 1
事務局 〒380-0838 長野市県町576 ☎026(235)2800 FAX 026(235)0016
e-mail:nwrc1987y@sweet.ocn.ne.jp



会長/清水 光朗 幹事/小山 浩太郎 クラブ会報委員長/轟 修平
SAA/村田 弘志 副 SAA/西沢 徹

第1373回例会 2016年（平成28年）2月5日（金）

世界へのプレゼントになろう Be a Gift to the World

会長挨拶 清水光朗会長

いよいよ、節分も過ぎて立春を迎えました。これからは日を追う毎に日一日と暖かくなっていくことと思います。それにつれて同様に、私のこのお役目も日一日と短くなっていくことを思うと感じるものがあります。

また、先週は創立記念夜間例会でしたが、当日当クラブの中野さんが代表幹事をお務めになられていたお得意様の新年会がありまして、欠席させていただきました。それでも清水委員長の采配の下に、さぞや盛会りの内に執り行われ、ご堪能いただけたのではないかと思います。

さらに、当クラブの小池さんが理事長として活躍し私が会長をさせていただいている、長野アメリカンフットボール協会に所属するクラブチーム、長野ブルーパーズがプライベートチーム日本一を競う決勝戦に、西日本代表として出場することとなりました。実は、3年前にも決勝戦に進出したことがあったのですが、決勝戦前日に大雪が降り軽井沢の碓氷峠を始めとする南側の県境がいずれも通行止めとなってしまい、幻の「日本一」となってしまいました。今回はその悔しさを晴らす意気込みで臨んでおります。皆様には何卒ご声援をお願い申し上げます。

本日は、滝澤先輩より卓話を頂きます。合わせて、本日の例会もお楽しみ下さい。

2月のお祝い おめでとうございます

<夫人誕生記念>井上紀子さん 小山優里さん
綿貫洋子さん 山本由美子さん

<結婚記念会員>布施慶典さん 伊藤宗正さん
小林敏生さん 宮川礼二さん

<会員誕生記念>
宮原友昭さん
村田弘志さん
齋藤 泉さん



幹事報告 村田秀雄副幹事

- ・ 今月3週目の2月19日の例会は、休会です。
- ・ ロータリー財団への寄付を、野村R財団委員長、竹内R財団副委員長、会長、幹事とでさせていただきました。一人平均150ドルの地区の目標にはあとお二人の協力がいらいます。お願いします。

2 / 12 本日のプログラム

会員卓話 坂井史明さん
「日本経済の将来について」

例会案内

2月19日 休会

2月26日 ゲスト卓話 赤池 健さん

2/5 (会員53名) 出席33名前々回修正出席率89.58%

- ・清水光朗さん☆先週の創立記念例会欠席で申し訳ございません。本日の滝澤先輩の卓話を楽しみにしております。
- ・小池裕孝さん☆アメリカンフットボールプライベートリーグ決勝に長野ブルーパースが進出しました。2月21日(日)大阪にて東日本チャンピオンと戦います。ご声援宜しくお願いします。
- ・若麻績信昭さん☆先日の節分、自分自身の還暦の厄払いの豆を撒かせて頂きました。
- ・南 信行さん☆ニコニコです！愛和病院での人間ドック、ヘモグロビンA1C、6.3から5.8に改善。他は完璧、医者いらずとの事。一年で体重8kg、胴回り7cm減。皆さんの健康相談に乗りますよ。
- ・滝澤 功さん☆あれから30年。今日の卓話よろしくお祈りします。
- ・小出昭雄さん☆待ってました。滝澤さん。
- ・野村泰久さん☆風邪で創立記念例会ドタキャンしました。失礼しました。

・合計 22,000円 ・スヌーピー 4,170円
・累計 676,318円

会員卓話 滝澤 功さん

「あれから30年」

あれから40年と言う綾小路きみまろさんの名コメントがありますが、西クラブのあれから30年は果たしていかなるものであったか少し振り返ってみたいと思います。

1987年昭和62年に創立されました西RCは長野RCの五男坊にあたる元気潑刺な(平均年齢51才)50人のチャーターメンバーで立ち上がりました。長野RCでは新RCクラブ立ち上げのため特別委員会が組織され、その特別代表として塚田俊之さん・ガバナーエイドとして鈴木宗太郎さん・拡大委員として塚田武司さん等の指導を受けRI加盟承認の下準備が進められました。当時八十二銀行副頭取の中山富太郎さんが創立初代会長として決まっております、中山会長を補佐するべく長野RCで、すでに実績を積み上げておりました山口文男、柄澤重登両先生がキーメンバーとして移籍し、お手伝い役として両先生よりも酒が強そうだから何か役に立かもしれないということで私もお供をするこ



とになりました。RC在籍2年にも満たない私にとってまたとないチャンスでもありました。というのも当時40歳そこそこの若造にとりましては市内の超大物先輩だらけの中では居心地は決して良いものではありませんでしたから。という訳で創立のお手伝いをする事になりました。それから、わずか4か月で立ち上がったことは当時の塚田和男ガバナー(長野東RC)、スポンサークラブの長野RCの皆さんから大いに驚かれました。

西RCにとって最も幸運であったことは中山富太郎さんという偉大なリーダーがいたことだと思います。「明朗にして品位ある50人の会員が同一クラブに所属することになったご縁を大切に、生涯学習の場、品性を高める場としたい」と言う中山初代会長の第一声から第一歩が踏み出されました。

あれから30年色々なことがありました。分区代理(ガバナー補佐)を務められましたのは古くは中山先輩・柄澤先生・山口和彦先輩そして今年度の伊東義次さんです。2003年度には山田友雄ガバナー(地区会計長:竜野先生)2010年度、綿貫隆夫ガバナー(地区幹事:飯田君)が誕生しその活躍は皆さんご存知の通りです。IM・地区協議会、1998年には地区大会をも主管し、長野女子高にインターアクトを立ち上げ、留学生を積極的に受け入れ、海外に留学する生徒さんに惜しみない応援をし、世界でも例を見ない自慢のロータリーの森林(もり)を育て、分収造林事業、分収育林事業を見事に継続させています。

あれから30年。当時私は42歳でした。まさに絵にかいたような若武者であったのですが6度目の申年を迎えた72才の今、30年の間に培われた先輩・仲間・友人の皆様との絆が本当に大切になりました。クラブは、一時80人(78人)近くまで拡大しましたが、現在チャーターメンバー12人が現役で活躍されていることはご同慶に堪えません。現有勢力53名のクラブは県内有数のRCに進化・成長しました。残された仕事はRI世界大会の誘致とRI会長にチャレンジすることだと思います。多くの先人・先輩の残された足跡を忘れることなく新たな30年に向けて盛大な出発式が出来るよう西RCのパワーを見せようではありませんか。長野西ロータリークラブとご縁ができ、あれからの30年の歴史を共に作ってまいりました同志の皆様と30周年を祝い卓話とさせていただきます。